

2024 年度「I Cで学んで」

3年 ICA 組

私は IC コースで 3 年過ごして、英語能力だけではなく、多くのことを得ることができたと思います。これは入学前の私からしたら予想だにできなかったことです。IC コースに入ったのも、小さい頃から英語を習い続けてきたためにその培った英語能力を無駄なものにしたくないと思い、3 年間で普通の人より英語ができる、そんな人になればいいな、という浅はかな夢と共に入学したことを覚えています。ですが、IC コースはただ単に英語能力だけが伸びるだけではなく、私を色々な面から成長させてくれました。

その中で最も私を成長させたと思う事柄は、プレゼンテーションです。私は小さい頃から人見知りでおとなしかったため、ある一定数の人とは喋れても大勢の人の前で喋らないといけないとなると、慣れていないからなのかすごく緊張してしまい、始まる前は体が震えたり、喋り初めは声が震えたりと、プレゼンテーションという言葉を知ったときに憂鬱な気持ちにならざるを得ませんでした。ですが、この IC コースではプレゼンテーションをする機会が多く、最初は今までのようにすごく憂鬱だったのですが、数を重ねるにつれて緊張も無くなっていき、原稿なしでも喋れるようになりました。それからプレゼンテーションが楽だとも感じるようにもなりました。これは間違いなく私の一番の成長だと言えます。IC コースに入らなければ、プレゼンテーションをする機会もさほど多くはなかったと思うので、今もなお、苦手なことのひとつであったと思います。プレゼンテーションは社会に出て会社に就職して自分が入る部署によっては必要とされるであろう事柄だと思います。その能力を高校生のうちに取り得たことはすごく大きなことだと思うし、他のコースでは得ることができなかったのではないかと思います。プレゼンテーションのスライドや話し言葉などを一つ一つ丁寧に学んでいったことは、これからの役立つ貴重な経験だったと思います。

それから、IC コースでは様々な IC 特有の授業によってリスニングスキル、スピーキングスキル、ライティングスキルや語彙力など、この IC コースだからこそ様々なスキルを身につけることができました。特にリスニングスキルが個人的に一番伸びたスキルだと思います。毎日ネイティブの先生の発音を聞くことでちょっとした訛りのようなものにも対応できるようになったし、留学先のカナダでも先生の話や友達の話を理解することができ、リスニングスキルの成長を感じ取ることができました。IC コースに入っていなければ、今のように毎日英語に触れることもなかったと思うし、英語のスキルは人並み以下だったのではないかと思います。そして次々に新しい英単語を学んでいたことで、受験勉強の際にも英単語の勉強には準一級の英単語以外は難なく進めることができ、長文もリーディングクラスなどで日々読んでいたおかげで難関大学の問題も 8 割方取れるようになりました。これは日々英語に触れていたからこそその結果だと思うので、今もなお IC コースでの学びに感謝しています。

このように、IC コースでは他の学校、コースでは確実に得られなかったであろうことを学ぶことができたと思います。このコースに入ってよかったです。